

令和4年香美市議会定例会

1月臨時会議会議録

令和 4年 1月24日 開 議

令和 4年 1月24日 散 会

香 美 市 議 会

令和4年香美市議会定例会

1月臨時会議会議録

令和4年1月24日 月曜日

令和4年香美市議会定例会1月臨時会議会議録

招集年月日 令和4年1月24日（月曜日）

招集の場所 香美市議会議場

会議の日時 1月24日月曜日（審議期間第1日） 午前 9時28分宣告

出席の議員

1番	萩野義和	11番	山崎晃子
2番	山口学	12番	濱田百合子
3番	舟谷千幸	13番	山崎龍太郎
5番	笹岡優	14番	大岸眞弓
6番	森田雄介	16番	山本芳男
7番	久保和昭	17番	比与森光俊
8番	小松孝	18番	小松紀夫
9番	村田珠美	19番	爲近初男
10番	島岡信彦	20番	利根健二

欠席の議員

なし

説明のため会議に出席した者の職氏名

【市長部局】

市長	法光院晶一	建設課長	井上雅之
副市長	今田博明	環境上下水道課長	明石満雄
企画財政課長	佐竹教人	管財課長	和田雅充
防災対策課長	日和佐干城	会計管理者兼会計課長	萩野貴子
福祉事務所長	中山泰仁	《香北支所》	
健康介護支援課参事	横山和彦	支所長	前田哲夫
健康介護支援課健康づくり班長	西村昭彦	《物部支所》	
建設課参事	近藤浩伸	支所長	竹崎澄人

【教育委員会部局】

教育次長	秋月建樹	教育振興課長	公文薫
------	------	--------	-----

【消防部局】

なし

【その他の部局】

なし

職務のため会議に出席した者の職氏名

議会事務局長	一圓幹生	議会事務局書記	横田恵子
議会事務局書記	大和正明		

市長提出議案の題目

議案第 3号 令和3年度香美市一般会計補正予算（第12号）

議案第 4号 令和3年度香美市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

議員提出議案の題目

なし

議事日程

令和4年香美市議会定例会1月臨時会議議事日程

（審議期間第1日目 日程第1号）

令和4年1月24日（月） 午前9時30分開議

日程第1 審議期間の決定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 諸般の報告

1. 議長の報告

2. 市長の報告

（1）行政の報告並びに提案理由の説明

日程第4 議案第 3号 令和3年度香美市一般会計補正予算（第12号）

日程第5 議案第 4号 令和3年度香美市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

会議録署名議員

17番、比与森光俊君、18番、小松紀夫君（審議期間第1日目に審議期間を通じ指名）

議事の経過

(午前 9時28分 開会 開議)

○議長（利根健二君） おはようございます。ただいまの出席議員は18人です。定足数に達していますので、令和4年香美市議会定例会を再開し、1月臨時会議を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

議事日程は、お手元に配付したとおりです。

日程第1、審議期間の決定を議題といたします。

本件につきましては、本日の議会運営委員会で協議をいただいております。協議結果につきましては、議会運営委員会委員長、比与森光俊君から協議結果報告書が提出されていますので、御覧いただきたいと思います。

お諮りします。今臨時会議の審議期間は、委員長報告のとおり本日1日としたいと思います。これに御異議ありませんか。

「異議なし」という声あり

○議長（利根健二君） 異議なしと認めます。よって、審議期間は本日1日と決定いたしました。

【審議期間予定表 巻末に掲載】

日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則の定めるところにより、今臨時会議を通じて、17番、比与森光俊君、18番、小松紀夫君を指名いたします。両名はよろしくお願いいたします。

日程第3、諸般の報告を行います。

初めに、議長の報告を行います。

報告事項につきましては、お配りしました議長報告書のとおりです。

日程第4、議案第3号、令和3年度香美市一般会計補正予算（第12号）から、日程第5、議案第4号、令和3年度香美市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）まで、以上2件を一括議題といたします。

行政の報告及び議案の提案理由の説明を求めます。市長、法光院晶一君。

○市長（法光院晶一君） 皆様、おはようございます。令和4年香美市議会定例会1月臨時会議が開催されるに当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

御案内のとおり、新型コロナウイルス感染症が大変な勢いで広がっております。20日木曜日には高知県においてもステージを特別警戒に引き上げました。香美市におきましても感染者は増えており、市職員も感染するなど、厳しい状況となっております。市としましては、対策本部を通じて、これ以上感染を拡大させないために、感染予防の強化徹底を図るべく全力を挙げているところです。県をはじめ近隣自治体、医療機関などとの連携を一層強化し、市民の皆さんの御理解、御協力もいただき、取れる手だては全

て取ってまいりたい、しっかりと取組を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願
いたします。

本臨時会議に提案をいたしました議案について御説明申し上げます。

議案第3号、令和3年度香美市一般会計補正予算（第12号）は、住民税非課税世帯
等に対する臨時特別給付金の追加や林業施設災害復旧工事費の追加のほか、地方債の補
正を行うものでございます。

議案第4号、令和3年度香美市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）は、浦戸
湾東部流域下水道事業負担金の追加のほか、地方債の補正を行うものでございます。

なお、詳細につきましては細部説明書を御参照いただきまして、御審議のほどよろし
くお願いいたします。

○議長（利根健二君）　これで市長の行政の報告及び提案理由の説明を終わります。

お諮りします。先ほど議会運営委員会委員長から報告がありましたとおり、今臨時会
議に提案された議案は、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略した
いと思います。これに御異議ありませんか。

「異議なし」という声あり

○議長（利根健二君）　異議なしと認めます。よって、今臨時会議に提案された議案
は委員会付託を省略することに決定いたしました。

日程第4、議案第3号、令和3年度香美市一般会計補正予算（第12号）を議題とい
たします。

まず、執行部から提案理由の補足説明を求めます。企画財政課長、佐竹教人君。

○企画財政課長（佐竹教人君）　議案第3号、令和3年度香美市一般会計補正予算
（第12号）について説明いたします。

令和3年度香美市一般会計補正予算（第12号）

令和3年度香美市の一般会計補正予算（第12号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条　歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億5,678万円を追加し、歳入
歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ202億5,439万5,000円とする。

2　歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳
出予算の金額は、「第1表　歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第2条　地方自治法（昭和22年法律第67号）第213条第1項の規定により、翌
年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表　繰越明許費」による。

（地方債の補正）

第3条　地方債の変更は、「第3表　地方債補正」による。

令和4年1月24日提出、香美市長　法光院晶一

今回の補正予算は、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の追加や、林業施設

災害復旧工事等の追加のほか、地方債の補正を行うものでございます。

なお、「第1表 歳入歳出予算補正」3ページから9ページまでと、歳入歳出補正予算事項別明細書12ページから14ページまでと、款項目節の内訳15ページから25ページまでにつきましては、議案細部説明書の中で概要をお示ししておりますので、御参照ください。

続きまして、10ページの「第2表 繰越明許費」につきましては、2件で2,458万1,000円となっております。

次に、11ページの「第3表 地方債補正」につきましては、8事業について変更いたし、限度額を20億3,636万7,000円といたしました。起債の方法、利率、償還の方法につきましては、補正前と同じでございます。

なお、本年度の一般会計に係る市債の内訳資料につきましては、議案細部説明書にお示ししているとおりでございます。

以上で補足説明を終わります。御審議よろしくお願いいたします。

○議長（利根健二君） 補足説明が終わりました。

本案について質疑を行います。質疑はありますか。

6番、森田雄介君。

○6番（森田雄介君） 議案細部説明書の10ページでお聞きしたいと思います。議案書は15ページです。

保育士等処遇改善臨時特例交付金で99万5,000円ということになっております。これの算出方法は児童数に対して配置が何人という数を基にしていますので、実人数とに差があるんじゃないかと言われてはいますが、その差についての確認をお願いいたします。

○議長（利根健二君） 教育振興課長、公文 薫さん。

○教育振興課長（公文 薫君） お答えいたします。

算出方法と実人数との差というのは、今、私の手元にはございませんので、お答えできないんですけども、実人数は常勤が27人、非常勤・パート57人の計84人分という報告はしているところです。

以上です。

○議長（利根健二君） 6番、森田雄介君。

○6番（森田雄介君） 議案細部説明書によりましたら、2月から3月分の2か月分ということで計上されております。84人の2か月分で割りましたら、まず9,000円ではないなというふうには思うんですけども。

○議長（利根健二君） 教育振興課長、公文 薫さん。

○教育振興課長（公文 薫君） お答えいたします。

先ほども申しましたように、パートの人数が多いですので、そちらにつきましては案分というか、1日9,000円ではなくて時間で割ってというところなので、そのまま

計算したら合わないと思います。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

12番、濱田百合子さん。

○12番（濱田百合子君） 12番、濱田です。

先ほどの質問の少し関連で、議案細部説明書に、補助額は今のところ国が10分の10というふうになっていますが、これは2月、3月ということで、それから後のことは何か通達とか来ているのでしょうか。本市として、このまま国の補助でいけるのかどうか、ちょっとそのあたりが分かりましたらお願いします。

○議長（利根健二君） 教育振興課長、公文 薫さん。

○教育振興課長（公文 薫君） お答えいたします。

保育士等処遇改善ですので、保育園のほうも含めてのことで言いますと、来年度につきましても、半年分は補助があると聞いております。それ以降は公定価格等で反映していくというようなことを聞いておりますので、児童クラブの詳細をちょっと今把握しておりませんが、それに付随するのではないかと思います。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

3番、舟谷千幸さん。

○3番（舟谷千幸君） 議案細部説明書の8ページでお聞きいたします。

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金ですけれども、対象者の3,410世帯の中には、家計が急変された世帯も含まれているという認識でよいのかと、その家計が急変する世帯が大体どれぐらい予測しているのかをお聞きいたします。

○議長（利根健二君） 福祉事務所長、中山泰仁君。

○福祉事務所長（中山泰仁君） 御説明申し上げます。

この議案細部説明書8ページの中段、補正が必要な理由の項目中に対象世帯数を記載しております。世帯数3,410世帯としておりますけれども、この世帯数につきましては、国からの所要見込額調査において示された算出方法に基づくもので、直近月の世帯数1万3,143世帯に、2019年国民生活基礎調査から推計した市町村民税非課税割合23.3%を乗じて、市町村民税非課税世帯を3,062世帯とし、これに給付金事業全体に占める家計急変世帯割合として仮定しました11.3%を乗じて得た、家計急変世帯数348世帯を加えたものとなっております。本予算案では、これを基にして事業費を算出しております。その後、住民基本台帳を基に、基準日時点、これは令和3年12月10日を指します。基準日時点の世帯単位で課税状況を判定しましたところ、対象世帯はおよそ5,500世帯に上るとの結果が得られました。

現段階で事業費予算の不足見込額につきましては、国において本年度予算の繰越し使用が認められるか不明でありまして、当面、令和4年度当初予算案に計上することとし

ておりますが、今後、状況に応じて対応してまいりたいと考えておるところでございます。

以上です。

○議長（利根健二君） 3番、舟谷千幸さん。

○3番（舟谷千幸君） 分かりました。そしたら、不足分については令和4年補正ということですが、なるべく早く給付が望まれるわけですが、どういった予定をされているのか。郵送されてきた分でもう一回市役所のほうに送らないかんといい、御自身の準備もあるわけですが、最短、早く行く、そういったところの予定をお聞きいたします。

○議長（利根健二君） 福祉事務所長、中山泰仁君。

○福祉事務所長（中山泰仁君） 御説明申し上げます。

国が定めた本給付金の支給要領では、経済対策の趣旨を踏まえ、可能な限り令和3年度内の早期に支給開始されることが望ましいとされております。本予算案を御承認いただきましたら、税情報管理の現用システムを改修し、申請者情報、支給情報を管理する支給事務システムの構築に早速着手したいと考えております。この改修作業が2月下旬の完了見込みでありますので、その後、対象世帯の抽出、書類の発送、返送された書類の内容確認、振込手続などに要する時間を考慮いたしますと、支給開始は早くても3月になるものと考えております。

以上でございます。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

1番、萩野義和君。

○1番（萩野義和君） 議案細部説明書12ページの押谷線開設事業、事業進捗を図るというふうに書かれておりますけど、計画的にかなり遅れていると思いますが、いつ完了予定でしょうか。

○議長（利根健二君） 建設課長、井上雅之君。

○建設課長（井上雅之君） お答えいたします。

押谷線開設事業につきましては、速やかな事業を図るという形の中で、当初5年間ぐらいでいけたらと考えておりましたが、現実論からいきますと、現場が一本路線の中で、両方から攻めていっても、もう少しかかるものと思っております。また、事業の制限、その他がありますので、そこら辺も加味し、今のところ言えることは、できる限り早く済ませたい、やりたいという気持ちです。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

5番、笹岡 優君。

○5番（笹岡 優君） 同じページで、内容的には国の補正による財政措置が見込まれと書いていまして、河口落合線はゼロと書いちゃうけど、これは見込まれないという

判断なんですかね。どうでしょうか。

○議長（利根健二君） 建設課長、井上雅之君。

○建設課長（井上雅之君） 財政措置が見込まれるということは、前倒しの補正で来るから、4月以降即かかりたいと。4月以降というか、補正が通ったら準備にかかって、多分今から準備すると4月以降になろうかと思いますが、即かかれるような形で対応するため、先に国の財政措置を頂いております。また、その中で事業を吟味して、取りあえず急ぐ押谷線のほうを先にやりたいという形で計上しております。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

12番、濱田百合子さん。

○12番（濱田百合子君） 議案細部説明書の9ページでお願いいたします。

障害者総合支援給付費事業で予算が増額になっていますけど、この部分は、障害児通所給付費と障害児相談支援給付費等で、各サービス部門が個人の数に対して増えたので増額になったのか、それとも、新しくサービスを受ける児童そのものが増えてきたのか、そのあたりと、もし人数的なことが分かればお願いします。

○議長（利根健二君） 福祉事務所長、中山泰仁君。

○福祉事務所長（中山泰仁君） 御説明申し上げます。

障害児通所給付費等につきましては、当初見込みの利用延べ人数を680人と見込んでおりましたが、これは460人の増加を、障害児相談支援給付費等では、当初見込んだ210人の利用延べ人数から10人の増加を推計した予算額としております。利用人数の増加要因といたしましては、事業所の新設による1人当たりの利用増、それに加えて、新規利用者の増加などが考えられております。

以上でございます。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

14番、大岸眞弓さん。

○14番（大岸眞弓君） 関連ですが、事業所の新設ということですが、香美市内に新しくできたのでしょうか。これまでと同じ事業者ですか。

○議長（利根健二君） 福祉事務所長、中山泰仁君。

○福祉事務所長（中山泰仁君） お答え申し上げます。

新規の事業所ですけれども、「白ゆり」に新しく開設されております。

以上でございます。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

11番、山崎晃子さん。

○11番（山崎晃子君） 議案書23ページでお聞きいたします。

消防費の災害対策費で、議案細部説明書には2月19日に震災対応合同訓練をされると出ていますけれども、こういった内容なのか。合同ということですので、そのあたり

をお聞きいたします。

○議長（利根健二君） 防災対策課長、日和佐干城君。

○防災対策課長（日和佐干城君） お答えします。

合同というのは、市役所内各課に参加をいただきましての合同ということになります。南海トラフ地震の発生を想定しました訓練になっておりまして、防災計画や職員初動マニュアルに沿った手順や、関係機関と情報伝達要領とかを確認するという内容になっております。このときに参集訓練も一緒に行うようにしております。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

13番、山崎龍太郎君。

○13番（山崎龍太郎君） 議案書19ページ、奥物部ふれあいプラザ費の工事請負費67万1,000円、議案細部説明書7ページに書かれておりますけれども、平成27年8月に県から物件移転補償費を市に受け込み済みであったということで、その後判明したと書いていますが、どういう経過で判明したのか。こういうことは基本的に分かって予算立てをしちよかんといかんのに、追加になったんですが、その事情を詳細に求めます。

○議長（利根健二君） 物部支所長、竹崎澄人君。

○物部支所長（竹崎澄人君） お答えいたします。

議員がおっしゃられましたとおり、当初、県から移転補償費として石碑については当該工事が含まれていたということが失念されておりまして、本来でしたら最初に分かっていたいなければならないところでした。今回の工事は、その碑の移転につきましては当初予算に組んでおりましたけれども、この場所の緑地整地について抜かっておりまして、不足とされます整地費を計上させていただきました。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

13番、山崎龍太郎君。

○13番（山崎龍太郎君） 県から言われて分かったのか、こちらが後で分かったのか、どちらでしょうか。

○議長（利根健二君） 物部支所長、竹崎澄人君。

○物部支所長（竹崎澄人君） お答えいたします。

定期的に県とも協議をしておりますので、その工事スケジュールについて、どちらでこれは行うべきかという協議の中で判明したものです。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

11番、山崎晃子さん。

○11番（山崎晃子君） 議案書24ページでお聞きいたします。

教育費、事務局費の中の工事請負費で、神池バス停留所の建物撤去ということで出て

いたかと思うんですけれども、その後、停留所がなくなるのか、そのあたりの経緯を説明お願いいたします。

○議長（利根健二君） 教育振興課長、公文 薫さん。

○教育振興課長（公文 薫君） お答えいたします。

こちらのバス停は、スクールバスのバス停なんですけれども、利用する児童・生徒がいないことから、神池バス停留所の契約を解除するように進めておりました。建物がありますので、そちらのほうは地域に貸し出すということで話を進めていたところなんですけれども、途中で契約者がお亡くなりになって、その相続人の方から建物を撤去して解約したいとの申出がありましたので、神池自治会とも調整しまして、原状に復して解約するよう撤去工事を行うため、計上させていただいております。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

5番、笹岡 優君。

○5番（笹岡 優君） 議案書15ページですが、地方交付税が2億5,549万円ということで、説明では国税収入増ということですが、具体的に情報としてどういうもので国税が伸びたのか。コロナ禍で今回2億5,549万円の交付税が増になった理由を説明いただければ。

○議長（利根健二君） 企画財政課長、佐竹教人君。

○企画財政課長（佐竹教人君） 国税の収入状況について子細な情報は、今のところ報道等でしか我々も知り得ておりませんが、国税収入の決算補正に伴い、増額分というのが地方交付税分として4兆2,761億円ということでございます。そのうち1兆2,561億円が本年度市町村に配分されるということまでは分かっております。いずれにしましても、国税収入の増によりまして追加交付がなされるといったものでございます。

○議長（利根健二君） ほかに質疑はありませんか。

14番、大岸真弓さん。

○14番（大岸真弓君） 議案細部説明書3ページに、歳出の総務費、財産管理費の中にありますが、エアコン等に係る庁舎等修繕費の補正があります。かなり長いことずっと修繕されているようですが、どれぐらいの規模で、庁舎全体でこんな感じですか。どれぐらいして全体直るものなのか。

○議長（利根健二君） 管財課長、和田雅充君。

○管財課長（和田雅充君） お答えいたします。

本庁舎が建設されてから10年以上経過しておりまして、そろそろ機器の更新等々を計画的にやっていかないとという入り口に来ております。今年も何回か故障がありやっておりますが、今ここを管理されている業者に頼みまして、計画的な修繕等々について、どれぐらいのお金がかかるかということを見積りしている最中でございます。

計画を策定した上で、また具体的なものをしていきたいと考えております。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

5番、笹岡 優君。

○5番（笹岡 優君） 議案細部説明書15ページの鏡野中学校の校内適応指導教室整備工事費の関係が出ていますけど、これ大体何人ぐらい入れる規模の想定をしているのか、そこはどうですかね、分かりますかね。

○議長（利根健二君） 教育振興課長、公文 薫さん。

○教育振興課長（公文 薫君） お答えいたします。

以前にも、設計を出したときにお答えさせていただいたとは思いますが、何人というきちんとした人数については、今お答えできるものがございません。ただ、不登校傾向の子供さん、それと、みんながいる教室に入ることがはばかれる子供さんを対象にしておりますので、そこら辺で何人かはいらっしゃると思っております。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかに。

5番、笹岡 優君。

○5番（笹岡 優君） 延べの広さというのは分かります。

○議長（利根健二君） 教育振興課長、公文 薫さん。

○教育振興課長（公文 薫君） 申し訳ありません。今、広さが分かる資料を手元に持ち合わせておりませんが、1学年の生徒が入れるぐらい大きい、元のパソコン教室ですので、大きさは十分にあるところです。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

14番、大岸真弓さん。

○14番（大岸真弓君） ちょっと返りますけれども、議案細部説明書の10ページで、先ほど児童クラブ関係で補助が出るということの質疑がございましたけれども、保育園の分は2月、3月分で、あとは来年度半年分ですかね、それ以降は公定価格ということですが、児童クラブはどういうふうになりますか、それ以降は。

○議長（利根健二君） 教育振興課長、公文 薫さん。

○教育振興課長（公文 薫君） そうなるというか、そういう方向ということで聞いておりますが、児童クラブもそれと同じような扱いになるのではないかと。今、手元に詳しいものを持ち合わせていないので、後で調べましてお伝えしてよろしいでしょうか。

○議長（利根健二君） 14番、大岸真弓さん。

○14番（大岸真弓君） 保育士は公定価格というのが、ちゃんと計算がありますよね。児童クラブは基準額が設定されておりましたかね。各児童クラブでそれぞれ決められていたと思うんですけれども。指定管理者で決めるという基準があったのでしょうか。

部屋の設置基準とかいうのは聞いていますけれども、賃金に関しまして児童クラブはどういうふうになるのか。準じるということですが、児童クラブは公定価格というのはいのじゃないかと思うんですが、どうですか。

○議長（利根健二君） 教育振興課長、公文 薫さん。

○教育振興課長（公文 薫君） また詳しいことは後で御説明させていただくようにしたいと思います。ただ、計算するのに金額を掛けて出しておりますので、また後で御説明させていただきたいと思います。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

13番、山崎龍太郎君。

○13番（山崎龍太郎君） 議案書20ページの福祉医療費で6,150万円が財源振替されているんですが、過疎対策事業債のソフト分が、限度額超過分でのシーリングによりということでございますけれども、県からの配分がかなり減らされたのか、ほかにまだ諸事情があるのか、そこについての見解を求めます。

○議長（利根健二君） 企画財政課長、佐竹教人君。

○企画財政課長（佐竹教人君） お答えいたします。

シーリングにつきましては、例年どおり協議の中で定まってまいりますので、傾向について述べることはできませんけれども、他市の状況等もございます。今回に関しては、限度額が設定されたものを減額方向で調整させていただいているところでございます。

○議長（利根健二君） 13番、山崎龍太郎君。

○13番（山崎龍太郎君） 関連ですけど、金額が結構、全体の総額から比べて大きいんですけれども、減らされる基準みたいなものがどこかにあるんですかね、それは別になのか。

○議長（利根健二君） 企画財政課長、佐竹教人君。

○企画財政課長（佐竹教人君） お答えいたします。

減らされる基準があるとすれば、全体の県予算枠ということをございましょう。減らされるというよりも、あらかじめ福祉医療費として予算上充当している起債額というのが多いと。当て込んでいる。そこで今回、全体のシーリングが定まる中で調整させていただくという手順でございます。

○議長（利根健二君） ほかに質疑はありませんか。

建設課長、井上雅之君。

○建設課長（井上雅之君） 先ほど笹岡議員の質問の中で、ちょっとピントがずれて、着地点も無理やり着地させたみたいな回答になって申し訳ありませんでした。押谷線、河口落合線の国補正による財源措置が見込まれることは当然決まっちゃうんですが、押谷線につきましては、香美市の事業ということで補助率等が出てきます。河口落合線につきましては、県工事の5%の負担金ですので、そのまま単独費という形、俗に言う一般財源でのという形で、補正がゼロということになっております。

以上です。

○議長（利根健二君） よろしいですか。

○議長（利根健二君） 質疑がないようですので、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

「なし」という声あり

○議長（利根健二君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第3号を採決いたします。

本案を原案のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（利根健二君） 全員起立であります。よって、議案第3号は、原案のとおり可決されました。

日程第5、議案第4号、令和3年度香美市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

まず、執行部から提案理由の補足説明を求めます。環境上下水道課長、明石満雄君。

○環境上下水道課長（明石満雄君） 議案第4号、令和3年度香美市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）につきまして説明させていただきます。

令和3年度香美市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

令和3年度香美市の公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ570万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6億4,567万6,000円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

令和4年1月24日提出、香美市長 法光院晶一

この補正につきましては、県が12月補正において事業費の増額補正を行っておりまして、それに伴う市の負担金の増額補正となっております。

金額等の内容につきましては、議案細部説明書のとおりとなっておりますので、審議のほどよろしく申し上げます。

以上です。

○議長（利根健二君） 補足説明が終わりました。

本案について質疑を行います。質疑はありませんか。

6番、森田雄介君。

○6番（森田雄介君） そしたら、今、課長の説明にもありましたように、県の12

月補正による浦戸湾東部流域下水道事業負担金ということですが、県の事業総額幾らに対して香美市の負担割合が570万円なのか、お聞きしてよろしいでしょうか。

○議長（利根健二君） 環境上下水道課長、明石満雄君。

○環境上下水道課長（明石満雄君） 今のところ県の事業費資料を持ち合わせておりませんので、ちょっと後で詳しく調べて報告させていただきます。なお、内容につきましては、多分工務費増額による事業費の増と聞いておりますので、よろしくお願ひします。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

7番、久保和昭君。

○7番（久保和昭君） 議案細部説明書のおしまいの端の21ページで、説明文中「5,700円」になっています。これ「千」円が抜けておるとお思います。それはそれでいいですが、ここに理由として書かれております受変電設備・監視制御設備改築ですが、補正で対応するということは、故障なのか。これはどういった理由で県が補正予算を組んだか、理由をお聞かせ願ひします。

○議長（利根健二君） 環境上下水道課長、明石満雄君。

○環境上下水道課長（明石満雄君） 県から伺っておりますのは、国のシーリングを見越して計画している事業費を本年度抑えておったということで、実際、国の補助がついた分につきまして今回増額した形であります。

以上です。

○議長（利根健二君） ほかにありませんか。

「なし」という声あり

○議長（利根健二君） 質疑がないようですから、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

「なし」という声あり

○議長（利根健二君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、議案第4号を採決いたします。

本案を原案のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（利根健二君） 全員起立であります。よって、議案第4号は、原案のとおり可決されました。

以上で、今臨時会議に付された議案は全て議了いたしました。

以上をもちまして、1月臨時会議を終了し、令和4年香美市議会定例会を散会いたします。

（午前10時10分 散会）

地方自治法第123条第2項の規定による署名者

議 長

署名議員

署名議員

令和4年香美市議会定例会

1月臨時会議会議録

卷末掲載文書

令和4年香美市議会定例会1月臨時会議
審議期間等の予定表

審議期間	月日（曜日）	会 議 等	
第1日	1月24日（月）	本会議	<ul style="list-style-type: none">・ 審議期間の決定・ 会議録署名議員の指名・ 諸般の報告・ 議案提案 説明～採決

議会運営委員会の協議結果の報告

令和4年香美市議会定例会1月臨時会議について、議会運営委員会で協議した結果は次のとおりです。

1 臨時会議の審議期間等について

- (1) 審議期間は本日1日とします。なお、会議の都合により審議期間の延長を必要とする場合は議長に一任します。
- (2) 会議は予定表のとおりであり、委員会の付託を省略して、本会議で審議採決します。

令和4年香美市議会定例会1月臨時会議議決一覧表

1. 議案関係

事件の 番号	件名	議決結果	議決 年月日
議案 第3号	令和3年度香美市一般会計補正予算（第12号）	原案可決	4. 1.24
議案 第4号	令和3年度香美市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	4. 1.24